

公表

事業所における自己評価結果(保育所等訪問支援)

事業所名		公表日 2025年 2月 28日				
放課後等デイサービス きぼう東岩槻						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 ・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4	1	必要に応じて提供できる様にしています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	児童一人に職員が一人以上で見れるように配置しています。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2	訪問に行った職員が記録を残し、事業所内で共有出来るようにしています。	報告書の共有のみとなっていたので口頭での共有も行なっていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者様等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	今年度よりHPにて公開しております。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	朝礼や会議の時間をういて業務改善に努めています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	外部評価は受けていません。	事業所内で評価を行ない、業務改善に取り組んでいます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		積極的に参加出来るよう各職員に呼びかけ、研修に参加しています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	1	契約時や、個別支援計画作成時に保護者様の意見を取り入れ作成をしています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	原案会議を行ない、子どもと関わる職員間での共通認識を持っています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	2	訪問先の先生方と振り返りの機会を設ける事で意向を組み込んでいます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	計画書や報告書を全職員が閲覧する事が出来るようにしています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	児童によって様々な為、全ての児童に支援等出来るよう職員間で共有を図ります。	標準化されたツールを用いる事を周知します。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1	ガイドラインに沿って支援を行なうと共に、直接的、間接的支援の両面から支援する事が出来るように意識しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		全職員が共有できるよう計画完成時の原案会議を行なっています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	共有の時間を設定する事が難しい日もあります。	前回の報告書の共有や先生方との情報共有の内容を伝達する事で連携をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	職員間や先生方とフィードバックを行う機会を設定しています。	
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	1	訪問先の意向やルールを尊重し支援を行っております。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5		管理者を通して改善に繋がる様事業所間での周知を図っています。		

関係機関や保護者様との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	訪問に行った後の保護者様への連絡や定期的な家庭訪問を通して適宜見直しを行なっております。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		管理者をはじめとする当事者が参加しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	訪問先との連携に留意しています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2	保育園から学校に報告書をお渡しいただくなどして共有を図っています。	※1名無回答
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	1	地域のこども部会などに参加する事で研修の機会を積極的に設けています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5		こども部会や顔の見えるネットワーク会議に参加する等しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	訪問後にLINEにてその日の様子を報告する事で、即時の報告が出来るよう心掛けています。	
保護者様等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3	個別には面談や家庭訪問を通じて家族支援を行っております。ペアレントトレーニング等は行えていません。	来年度行えるよう、年間予定を立て計画していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に説明をしています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5		個別支援計画書を渡し、共通理解を図っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		訪問先での児童が何を必要としているのか等を保護者様や学校に対してモニタリングを行う事で双方の意向を尊重するようにしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5		支援計画に対する説明と同意を頂いています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5		電話やLINE等で相談窓口を常に開設し、いつでも助言が出来るように体制を整えています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	4	保育所等訪問支援に関する保護者会は開催しておりません。	今後、保護者様のニーズを再確認し、必要な知識の共有が出来るような機会を設けるように動いていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		家庭訪問や面談だけでなく、電話やLINE等のツールを用いての相談にも対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	3	保育所等訪問支援のみ利用のご家庭に関しては会報誌は発行しておりません。	訪問先と情報をどこまで共有していいか等の話し合いを行なっていき、会報誌等の作成が可能か検討していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵付きの棚にて保管しています。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	児童に対しては、訪問先との協議を行ない、どこまで関わりを持つのかなどを検討して、訪問先の先生方も出来るような関わり方(指差し等)を伝えるように助言しています。		
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5		訪問支援後のフィードバックもかねて連絡を取り合う事で、支援に対する疑問や助言を行なっています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	1	必要に応じてカンファレンスを実施し、支援の方向性を決めています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5		その日のうちにLINE等のツールを使用し、フィードバックを行なっています。また、報告書を作成し、より細かい報告が出来るよう留意しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵付きの棚にて保管しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5		先生方からの問い合わせがあれば即座に対応しています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	3	放課後等デイサービスと同様の物を使用しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2	訪問先の状況を第一に考慮しつつ、きぼう内で安全管理に関する情報共有等を行なっています。	訪問先を想定した訓練や、訪問先に応じた対応を再度検討していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	保育所等訪問中にヒヤリハット等が発生した場合、即座にインシデントを作成し再発防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		虐待防止研修を行ないました。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		契約時に説明を行う事で同意書に同意を得ています。	